

# 鼻から・・・内視鏡検査？

## ★内視鏡って鼻から入れられるの？

経鼻用の内視鏡は、外径約5～6mmの細い内視鏡です。(経口用は9mm)内視鏡自体が柔らかく舌の根元に触れないので、経口法にくらべ嘔吐反射が少なく、検査中はモニターを見ながら先生と会話する事もできます。当センターのドックで胃内視鏡を受けられる方には、口からか鼻からかをご本人に選んでいただいております。鼻腔、咽頭、喉頭、食道、胃、十二指腸まで観察できます

## ★まず・・・前処置を行います

- ① 胃の泡や粘液を取り除くための白い水薬を飲みます
- ② 鼻腔に局所血管収縮剤をスプレーします。
- ③ ゼリー状の麻酔薬もお鼻から入れていきます。

\*②③は鼻の中からの出血を抑え、鼻の通りを良くし、違和感を軽減させるためのものです。

## ★鼻から内視鏡を入れていきます・・・

医師が声をかけながら検査を進めます。体の力を抜いて声かけに従ってください。しかし、鼻の中が狭かったり、痛みを伴い鼻からの挿入が困難な場合には同じ細い内視鏡を口から入れていくこととなります。

## ★検査終了後は・・・

喉にも麻酔がかかっています。水を飲んだり、食事をするのは1時間ほど控えていただきます。組織の検査を受けた場合は、後日、外来で結果を聞いていただきます。

## ★検査のために下記の確認が必要です・・・

- ・ 血液を固まりにくくする抗凝固剤:ワーファリン、パナルジン、バファリン、アスピリンなど  
内服中の方は経鼻内視鏡はできません。鼻出血が起こる可能性があります。
- ・ 現在治療中のご病気で服用されているお薬はありませんか？
- ・ 局所麻酔薬などで(歯科の麻酔など)アレルギーが起きたことはありませんか？
- ・ 本日の体調(風邪で咳がひどい、鼻がつまっているなど)はいかがですか？